

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	5	0	レイアウト変更を行ったりし、広さを保つようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	適切である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5	0	フロアに段差はないが、手すりなどは、設けていない。現在それを必要とする利用児はいない。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	0	レクリエーションや、イベント等を行った場合、振り返りを行い次の活動に生かすようにしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	業務改善に繋げるよう努力している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	毎年度、公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	6	0	第三者による外部評価は、今年度は実施していない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	静岡県などの外部研修や事業所内の内部研修の機会を設けている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	一人ひとりの子どもの行動の表れ等から、社会に適應できるように放課後等デイサービスを計画している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	発達検査などの書類を保護者の方々からいただいている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	チームで話し合い立案を行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	固定化しないように配慮している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	活動などを細かく設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	個別活動と集団活動とを組み合わせた計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	日々打ち合わせをしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	気付いた点は、今後支援に生かせるように振り返りを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	日々行動観察記録を記録し、支援の検証に繋げている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	必要に応じて支援計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	0	0	子ども達の健全な育成を図るように様々な活動を組み合わせて行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	お子様の状況に詳しい者が参画している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0	適切に連絡と調整を行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	0	0	医療的ケアが必要なお子様は、現在在籍していない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7	0	0	必要に応じて情報共有を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	2	これまでに1名該当の利用児がいたが、情報を共有するまでには至っていない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	0	連携したり、助言を受けたりしている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	0	コロナ禍で他の児童との交流を控えている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	1	0	管理者が参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	日々子ども達の状況や課題を伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	1	0	必要に応じて子どもとの関わりや接し方について助言を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	契約時などに保護者の方々へと丁寧に説明を行っている。支援に関しては、ご利用毎、丁寧に説明するよう心掛けている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	必要に応じて助言と支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	2	コロナ禍で人との交流を控えている為、開催していない。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	苦情などがあった場合迅速に対応している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	毎月お便りを発行し活動報告を行っている。	
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	十分留意している。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	連絡帳などを利用し、情報共有を行っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	2	0	絵画造形展などを開催し、子ども達の活動等に触れていただく機会を設けている。	
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	お便り等を通じて案内済みである。
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	毎月避難訓練等を行っている。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	虐待の事例検討やチェックシートを用い研修や支援の振り返りの機会を設けている。	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	本人や他者の安全等を確保するため、他の方策がない場合に身体拘束を行うが、今年度は1回も実施していない。サービス計画に記載済みである。	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	保護者と連携をとりながら、食物アレルギーの対応を行っている。	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	法人内で事例集を作成し共有している。	